



# 校長室だより

校長 山崎 聡子

## 授業参観・保護者会

先週は、特別支援学級と3年生の授業参観と保護者会、1年生は保護者会のみ実施いたしました。多くの保護者の皆様にお集まりいただきまして、ありがとうございます。子供たちの声や表情、学習に取り組む姿、日々の学校生活を送る何気ない姿、子供たちが取り組んできた作品等を見ていただくことは、子供たちにとって、大きな喜びであったことと思います。また、学校で見せる子供たちの姿から、新たな発見があるといいなあとと思っています。

子供たちに近づき接していくことで、子供たちをより理解できるようになると考えます。今まで気付かなかった子供たちの姿やすてきなどころを、どんな小さなことでも言葉に出して伝えることで、子供たちは、自分のことを見てくれているという安心感をもつことができます。私たち教職員も意識して子供たちのすてきな姿を伝え合うようにしています。御家庭でも、御自分のお子様のことはもちろんのこと、学校に通う子供たちの良さを伝え合っていただけると幸いです。

今週は、2年生・4年生・5年生・6年生の授業参観・保護者会です。子供たち一人一人のすてきな姿に触れていただき、言葉に出して伝えていただければと思います。

よろしくお願いたします。

## 子供たちのすてきな姿

1年生の様子を昇降口で見守っていた時のことです。折りたたみの傘が帰りに不要になったようで、近くにいる友達がランドセルを

開けて入れているところにであいました。傘はすぐにランドセルの中に入れることができましたが、ランドセルを背負っているため、ランドセルが開かないようにきちんと閉めることが難しいようでした。でも、一生懸命にきちんと閉めようとしていた姿がすてきでした。少し時間はかかりましたが「できたよ」と相手にうれしそうに伝える姿がありました。傘をしまってもらった友達はどうするのか見守っていると「ありがとう」という言葉を返していました。友達のために力をかすこと、力をかしてもらったことに対して感謝の気持ちをもつという心の動きが、ほんの小さな何気ない日常の中に、たくさん隠れています。そういった子供同士のやりとりをたくさん見出していきたいと思っています。子供同士のより良い関わり合いを見出し、意味付け、価値付けていくことで、温かな関係性を築いていきたいと思っています。

6年生の中に、礼儀正しい挨拶をする子供がいます。「おはよう」と声をかけると、帽子をとってお辞儀しながら挨拶をしてくれます。そのことをクラスに行き行って担任に伝えたのですが、その話を聴いていたクラスの仲間が、その子に拍手をしていました。友達のすてきな姿を認めること、それをクラスで受け止め拍手するという温かな姿がすてきだと思いました。先日は、ある子が、学校のそばまで登校できたのですが、気持ちの整理がつかず歩みを止めてしまっていました。その様子に気付いた6年生二人が気にかけてそばまで来てくれました。その子は、うれしかったと思います。その子の荷物を学校まで運ぶ6年生の後ろ姿が大きく見えました。感謝です。